



おりお未来 21 に参加しての感想

折尾駅のバリアフリー目指して駅の周辺の再開発をする。その開発に市民の声を反映させる。為？4部会（賑わい、景観、歴史建物、そして私たちがいた生活安全）に分かれてそれぞれの考えられる課題を月1ペースで話し合いました。

始めは何から意見をしたらいいのか、おとなしい会議でしたが加留部先生の先導で完成時をそれぞれ想像しながら夢を語っていました。

駅そのものはJRに任せてあってわかりません。生活安全と考えると南北の駅前広場、ガード下の駐車場の死角、通学路の自転車、送り迎えの安全等々。欲しい施設は賑わいの皆さんに教えてあげたい位にアイデアが出ます。

そして迎えた発表の日、加留部先生の言葉「無関心が敵です。」に気付いた事、そうです！街は住んで居る人々が関心を持ち学び、行動始めることが重要で建物を造ることが街造りではないのです。私達市民の総意と工夫が完成までの住みやすさを決めると思うし、街造りは今からスタートです。

by (い)

折尾の街を住みやすい街にするための提案を一年余りかけて話し合ってきましたが、ようやく姿が見えてきたように思います。まだまだ構想の段階ですので実際の街にするには更に2倍も3倍ものエネルギーが必要だと思いますが、形になる前に構想を描くということは素晴らしいことでした。固まりかけたものの形を変えることは何倍ものエネルギーを要するからです。国はバリアフリー新法を制定し住みやすい暮らしやすい街づくりを進めています。法ができて心が入らなければ、又それを活かそうとしなければ空念仏になります。行政・地域住民・関係者で情報を共有し、さらに話し合い、より良いものにしていきたいと思えます。

by (し)



ノーカー生活

～車に乗らない不便なはずの生活が結構楽しめて驚きです！～

昨日は小倉の男女協働参画センタームーブでの北九州ESD協議会の総会に行きました。家からバス停までは歩いて数分なので一日バスの移動を試すことに。便利なことに北九州一円の西鉄路線バスに終日乗れるフリーパスが車内で買えます。降りる度に運転士さんに見せるだけという700円で一日中使える中々便利なカードです。6月中にはガソリン170円/Lの予想が出ていたし、今後益々公共交通機関の整備は望まれるかもしれません。

この春まで折尾駅周辺の整備事業計画の協議会に参加して、公共交通機関と一般自動車の動向を話し合ったりもしていたので、ドライブ&レールやコミュニティバスについて、エネルギー問題に直面することになるとは予想外でしたが、今十分な将来予測をするときなのかもしれません。ESDという「持続可能な開発の教育」への取り組みを知り、エネルギーとタウンモビリティは暮らしの鍵を握るもの、と思うようになりました。

今まさに、いかに持続可能を導き出すか、ハチドリのごとく「私にできること」を考えた一日でした。

by りとるママ